

国土交通経済（平成 15 年 12 月・平成 16 年 1 月分）の概況

【公共工事受注（1 月）】

～総じて低調に推移している。

公共機関からの受注工事額（1 件 500 万円以上の工事）は、平成 15 年 1-3 月期は対前年同期比 16.1%減少、4-6 月期同 13.1%減少、7-9 月期同 18.5%減少、10-12 月期同 18.1%減少の後、平成 16 年 1 月は対前年同月比 12.1%減少となった。

【住宅建設（1 月）】

～このところ増加している。

新設住宅着工戸数は、総計 88,797 戸で対前年同月比 7.3%増加（2 ヶ月連続）。季節調整済み年率換算値の推移をみると、平成 15 年 1-3 月期 1,151 千戸、4-6 月期 1,189 千戸、7-9 月期 1,132 千戸、10-12 月期 1,166 千戸、平成 16 年 1 月 1,253 千戸となった。

【民間非住宅建設（1 月）】

～増加している。

民間非居住用建築物着工床面積の推移をみると、平成 15 年 1-3 月期 対前年同期比 3.0%増加、4-6 月期 同 0.8%増加、7-9 月 同 9.3%増加、10-12 月期 同 1.8%増加、平成 16 年 1 月 対前年同月比 12.1%増加となった。

【貨物交通（12 月・1 月）】

（1）国内輸送

～トラック、鉄道及び航空はいずれも増加。

トラック(特積)は、12 月前年同月比 9.3%増加（2 ヶ月ぶり）となり、トラック(一般)も、12 月同 0.9%増加（2 ヶ月ぶり）となった。宅配は、12 月同 2.4%増加(2 ヶ月ぶり)となった。鉄道は、1 月同 1.7%増加（3 ヶ月ぶり）。うちコンテナは、1 月同 6.5%増加（15 ヶ月連続）。航空(速報：3 社)は、1 月同 6.7%増加（8 ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送

～航空は、輸出は大幅に増加。輸入も増加。

外国航空会社を含む航空貨物量(速報：成田・関空調べ)は、輸出が 1 月前年同月比 19.9%増加（3 ヶ月連続）。輸入は 1 月同 6.8%増加（2 ヶ月連続）となった。我が国航空会社の輸送量(速報 5 社：輸出+輸入)は、1 月同 1.8%増加(3 ヶ月連続)となった。

【旅客交通（12 月・1 月）】

（1）国内輸送

～JR 及び民鉄は微増。航空は減少。

鉄道は、JR6 社が 12 月前年同月比 0.3%増加(3 ヶ月ぶり)となった。民鉄は、12 月同 0.9%増加(9 ヶ月連続)となった。航空(速報：10 社)は、1 月同 6.5%減少(3 ヶ月連続)となった。

（2）国際輸送

～航空は、SARS の影響が残り減少しているが、減少幅はわずかに縮小。

航空(邦社)は、SARS の影響が残り、1 月同 3.6%減少（11 ヶ月連続）となった。

【観光（1 月）】

～国内旅行取扱額は減少。海外旅行取扱額は SARS の影響が残り減少しており、減少幅は拡大。入国客数の大幅な増加は継続している。

国内旅行取扱額(主要 50 社)は、1 月前年同月比 1.9%減少(8 ヶ月ぶり)となった。海外旅行取扱額(主要 50 社)は、SARS の影響が残り、1 月同 6.4%減少(11 ヶ月連続)となった。なお、入国客数は、SARS による大幅減からの回復以後、1 月同 18.2%増加（6 ヶ月連続）と大幅な増加が継続している。